

パナホーム株式会社

株主通信

第54期 第2四半期ご報告

2010年4月1日-2010年9月30日

eco
ideas



CO₂±0 (ゼロ) 住宅 研究棟

[証券コード: 1924]

あなたと夢を、ごいっしょに。

PanaHome

ブランドスローガン

あなたと夢を、ごいっしょに。

ブランドプロミス

パナホームはお客様のくらしの夢にお応えし、生涯のご満足をお届けするとともに、大切な資産として受け継がれていく住まいをご提供。地球の未来と住生活文化の発展に貢献しつづけます。

目次

- 2 株主の皆様へ
- 4 トピックス
- 8 財務情報
- 10 株式の状況
- 11 会社情報・株主情報

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当社グループの連結業績および今後の取り組みについて、ご報告申し上げます。

当第2四半期の業績

当第2四半期(4月～9月)のわが国の住宅市場は、本格的回復には至っていないものの、住宅エコポイント制度など諸施策の効果により、持家と戸建分譲については持ち直しの兆しが見られました。

このような状況のなか、当社グループでは、「ずっとフィット・パナホーム」の事業ビジョンのもと、「長期優良住宅」標準対応で、環境性能に優れた商品を積極的に提供するとともに、光触媒による空気浄化機能を持ち、デザイン性に優れた『キラテックタイル』の全国キャンペーンを実施するなど、受注拡大に努めました。

商品・技術開発面では、パナソニックグループの環境技術を結集した『CO₂±0(ゼロ)住宅』の研究棟を建設し、2011年度中の商品化をめざし、実証実験を開始しました。

経営成績は、建築請負売上が堅調に推移したことや経営全般にわたる固定費等の合理化により、売上高が1,273億9千4百万円(前年同期比2%増)、営業利益が31億9千5百万円(同96%増)、経常利益が32億1千3百万円(同106%増)、四半期純利益が10億1千9百万円(同35%増)となり、期初予想を上回る結果となりました。

今後の取り組み

新設住宅着工戸数は、雇用環境が不安定な状況にあるため、当面は80万戸台で推移するものと考えます。一方、政策面では、引き続き住宅と環境に重きを置いた内需拡大策の継続が予想され、今後ますます環境にやさしく質の高い住宅需要の増加が見込まれます。

このような市場環境に対処するため、当社グループは、『住生活産業No.1の環境革新企業』をめざし、ずっとフィット(住む・売る・貸すあらゆる場面でのご提案と、地球環境への配慮)の考え方を具現化することにより需要創出に努めてまいります。とりわけ、中核である新築住宅事業におきましては、商品、ルート、エリアの3つの

軸から戸建住宅の拡販戦略を実行し、2013年の創業50周年に向け、受注10,000棟に挑戦し、新たな成長、発展への礎を築いてまいります。また、ストック事業では収益が確保できる着実なビジネスモデルの構築、海外事業では台湾におけるマンションや戸建住宅の内装設計およびリフォーム事業の推進を図ってまいります。

今後もパナソニックグループの総合力を結集することにより、快適でエコな暮らしをお届けします。お客様との生涯おつきあいのなかで、様々な住生活のソリューションにお応えすることにより、成長性を確保し、継続的な企業価値の向上に全力で取り組んでまいります。

何卒、株主の皆様には、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



取締役社長

藤井 康照

産学共同研究とパナソニックグループ連携による『CO₂±0(ゼロ)住宅』研究棟が完成。 パナホームは「住生活産業No.1の環境革新企業」をめざします。

パナソニックグループの総合力を結集し、快適でエコな暮らしを追求する住まいとして開発に取り組む、『CO₂±0(ゼロ)住宅』。その研究棟が、東京大学・株式会社 日建設計・海法圭建築設計事務所との産学共同研究とパナソニックグループ連携によって、本社工場(滋賀県東近江市)内に完成しました。2011年度中の商品化に向け、実証試験を開始。“安全・安心”“健康・快適”な暮らしの創出で、『CO₂±0(ゼロ)住宅』を実現していきます。



CO₂排出量ゼロに向けた検証、実験を開始。



実際に4人家族が居住し、日常生活における創エネルギーと消費エネルギーの収支を検証。



CO₂±0(ゼロ)の環境革新住宅で快適&エコを実現。

省エネ・省資源を考えた家づくり

- グリーン調達
- エコアイデア工場
- グリーン物流
- エコアイデア施工現場

eco ideas

省エネ・省資源住宅の研究・企画・開発

- エネルギーを「つくる・へらす・ためる・つなぐ・いかす」
- 投入資源の減少、循環資源の増加

環境配慮設計と提案

- エコアイデアの訴求
- 邸別エコロジー&エコノミー提案

研究棟の完成を記念した式典でのテープカット。



「本物タイルの邸宅キャンペーン」を全国一斉に展開。 光触媒タイル「キラテック」に新しいスタイリッシュシリーズが登場。

光触媒効果で風格のある外観を美しく保ち続け、空気を浄化して地球環境にも貢献するオリジナルの光触媒タイル「キラテック」。お値打ち価格で提供する「本物タイルの邸宅キャンペーン」を全国一斉に実施しました。また、新たにスタイリッシュシリーズを投入し、外観デザインのバリエーションの拡充および提案力を強化。お客様のタイル外観へのニーズに、多彩な色柄・デザインで幅広くお応えしています。



バルコニーを彩るサンドベージュのキラテック。街の緑や自然の風景に馴染むアースカラーが、穏やかな表情を醸し出します。



住まいに清楚な印象を与えるグレイッシュホワイト。



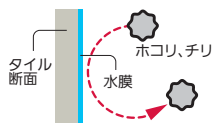
部分使用でメリハリを表現できるセピアグレー。

建物の美しさをキープ、地球環境にも貢献。

CLEAN

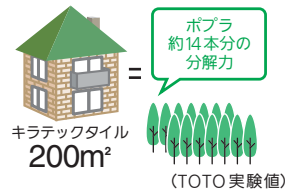
太陽光があたると親水性と分解力が生まれ、セルフクリーニング効果を発揮します。

ホコリ、チリ等の汚れ



ECO

ポプラ約14本分に相当する分解力で、大気中の有害物質NO_xを分解します。



豊かな趣と風格が漂う、タイルの邸宅。



タイルならではの上品な風合いや温もり、繊細な表情が美しい外観。住む人の感性を漂わせ、道行く人も魅了します。

トピックス

**リフォーム部門を強化し、リノベーション事業に本格的に参入。
「家まるごと大変身」で、木造や鉄骨住宅、マンションにも幅広く対応します。**

リフォーム部門を強化し、リノベーション事業へ本格的に参入。優れた設計提案力やきめ細かなコンサルティングで、お客様の夢やご要望にお応えするとともに、一般の木造から鉄骨住宅、マンションまで、「家まるごとリフォーム」をご提案。また、コンサルティング営業の拠点として「リフォームプラザ」を各地で開設。パナソニックグループの総合力で、ストック重視の時代にふさわしい事業として積極的に推進しています。



「第27回住まいのリフォームコンクール」でパナホームが優秀賞を受賞。古民家の趣を生かし、家まるごとリフォームを実現された愛知県S様邸。



お客様の夢にお応えした「家まるごと大変身」のリフォーム実例。木造から鉄骨住宅、マンションまで、様々な建物に対応します。



ショールーム、営業拠点として開設された「リフォームプラザ」。



新聞広告



リフォームのイメージシンボルに仮面ライダーを起用。

当社独自の事業スキーム、 「ケア付き高専賃・一括借上げシステム」。

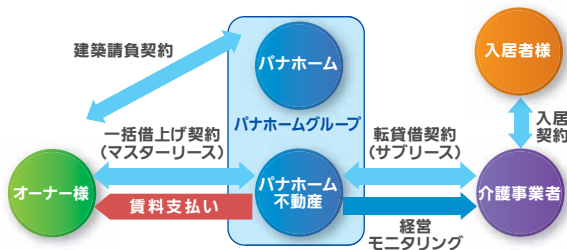
超高齢化時代の市場環境を背景に、ケア付き高齢者専用賃貸住宅の普及を促す「ケア付き高専賃・一括借上げシステム」を業界に先駆けて開発。パナホームで新築した高専賃をパナホーム不動産が最長25年で一括借上げし、介護事業運営会社に転貸する事業スキームを確立。土地オーナー様と介護事業者の双方が、低リスクでの安定経営を可能にします。



ケア付き高齢者専用賃貸住宅の外観例

ケア付き高齢者専用賃貸住宅 一括借上げシステム

土地オーナー様と介護事業者をつなぐシステム



※一括借上げにはオーナー様・介護事業者ともに審査が必要となります。
また、地域や条件によってはご利用できないケースがあります。

都市型3階建住宅「エルソーラナ HS」を 首都圏エリア限定で先行販売。

業界トップレベルの環境・省エネ性能と長期優良住宅に適合する品質、性能を備えた都市型3階建住宅「エルソーラナ HS」を首都圏で先行販売。都市の厳しい建築条件や制約を柔軟にクリアする設計対応力を生かし、首都圏エリアでの販売力を強化しました。



パナソニック電器店様と連携強化、 地域に密着した営業活動を全国で展開。

全国のパナソニック電器店様のネットワークを生かし、地域に密着した営業を展開。パナソニックグループの総合力と信頼を生かしたコンサルティング営業を行っています。各地の合同展示会やフェアのイベント等で、お客様との交流を深め、多彩なニーズにお応えしています。



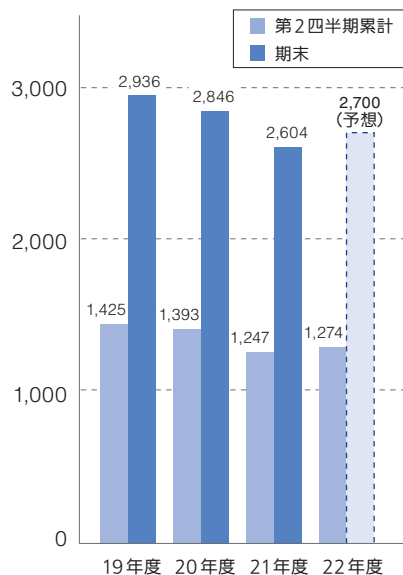
連結業績ハイライト

単位：百万円

第2四半期累計(4月1日～9月30日)	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
売上高	142,511	139,310	124,705	127,394
営業利益	3,520	4,331	1,632	3,195
四半期純利益(△純損失)	△4,046	1,814	757	1,019
総資産	207,976	216,032	203,772	204,451
純資産	115,227	117,732	116,970	116,999

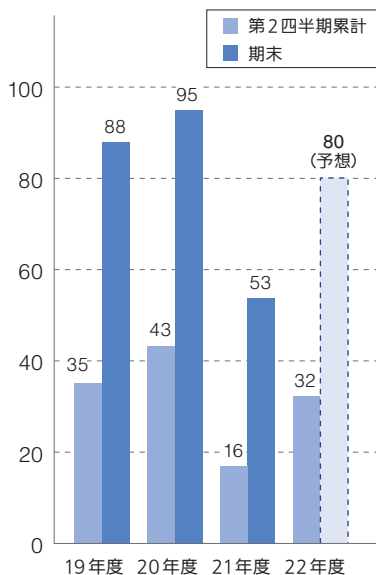
売上高

単位：億円



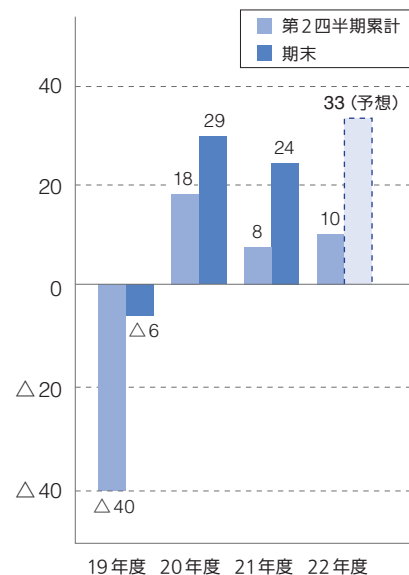
営業利益

単位：億円



当期純利益

単位：億円



連結貸借対照表

単位：百万円

	平成22年3月31日現在	平成22年9月30日現在
資産の部		
流動資産	129,928	136,890
固定資産	68,118	67,560
有形固定資産	39,089	38,209
無形固定資産	2,855	2,857
投資その他の資産	26,173	26,494
資産合計	198,047	204,451
負債の部		
流動負債	61,799	68,492
固定負債	18,830	18,958
負債合計	80,630	87,451
純資産の部		
株主資本	123,195	122,984
評価・換算差額等	△6,611	△6,699
少数株主持分	833	714
純資産合計	117,417	116,999
負債及び純資産合計	198,047	204,451

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

	平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで	平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	4,096	14,171
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	1,740	△1,018
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,693	△1,687
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	-	△3
V 現金及び現金同等物の増加額	4,142	11,462
VI 現金及び現金同等物の期首残高	54,524	69,736
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	58,667	81,198

連結損益計算書

単位：百万円

	平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで	平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで	
売上高	124,705	127,394	ポイント①
売上原価	95,918	97,292	
販売費及び一般管理費	27,153	26,907	ポイント②
営業利益	1,632	3,195	
営業外収益	335	299	
営業外費用	412	281	
経常利益	1,556	3,213	
特別利益	21	64	
特別損失	38	907	
税金等調整前四半期純利益	1,539	2,370	
法人税等	776	1,370	
少数株主損益調整前四半期純利益	-	1,000	
少数株主利益（△損失）	6	△18	
四半期純利益	757	1,019	

ポイント

① 売上高

建築請負事業の売上が堅調に推移したことなどにより、前年同期比102%の増収となりました。

② 営業利益

売上高の増加に加え、経営全般にわたる業務効率化による固定費等の合理化により、前年同期差16億円の増益となりました。

③ 現金及び現金同等物の増加額

利益の計上や、棚卸在庫の減少などにより、現金及び現金同等物が期初から115億円増加しました。

■中間配当金

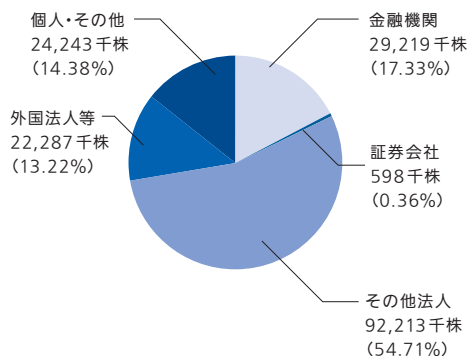
第54期の中間配当は、1株当たり7円50銭を実施いたします。なお期末配当は1株当たり7円50銭、合計で15円の年間配当を予定しております。

株式の状況

平成22年9月30日現在

発行済株式総数 168,563,533株
株主総数 10,835名

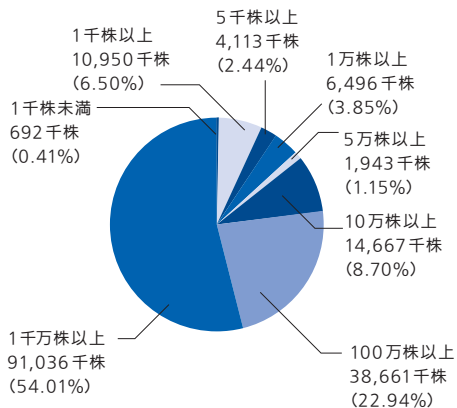
所有者別分布状況



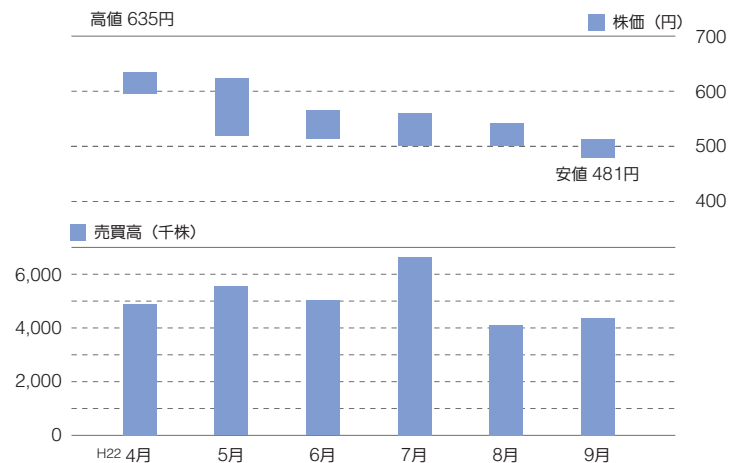
大株主

パナソニック株式会社	45,518,317 株
パナソニック電工株式会社	45,518,317 株
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,625,000 株
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,093,000 株
NORTHERN TRUST CO.(AVFC)SUB A/C AMERICAN CLIENTS	3,667,600 株
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	3,658,000 株
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505041	2,861,386 株
パナホーム社員持株会	2,791,319 株
全国共済農業協同組合連合会	2,632,000 株
株式会社三井住友銀行	2,358,726 株

所有株数別分布状況



株価の推移



会社の概要

社名 パナホーム株式会社
 本 社 〒560-8543
 大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
 (06)6834-5111
 設立 昭和38年7月1日
 資本金 283億7,592万3,130円
 従業員数 4,306名

役員

取締役社長	藤井 康 照
取締役・専務執行役員	野々村 英彦
取締役・常務執行役員	安原 裕文
取締役・常務執行役員	山田 富治
取締役・常務執行役員	畠山 誠
常任監査役(常勤)	児玉 至光
監査役(常勤)	中村 裕弘
監査役	出水 順
執行役員	海 口 廣 喜
執行役員	鶴 田 芳 文
執行役員	永 田 博 彦
執行役員	平 澤 博 士
執行役員	酒 井 敏 光
執行役員	中 田 充 彦
執行役員	北 川 賀津雄
執行役員	灘 本 将 人
執行役員	真 鍋 正 司
執行役員	本 郷 淳
執行役員	平 生 卓

(注) 1. 藤井康照 および野々村英彦は、代表取締役であります。
 2. 中村裕弘および出水順は、社外監査役であります

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 6月に開催いたします。
 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当金 毎年3月31日
 中間配当金 毎年9月30日
 公告の方法 当社のホームページに掲載します。
 (http://www.panahome.jp/company/ir/)
 上場証券取引所 東京証券取引所、大阪証券取引所
 証券コード 1924
 単元株式数 1,000株
 株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 特別口座の 住友信託銀行株式会社
 口座管理機関
 〒183-8701
 (郵送物送付先) 東京都府中市日鋼町1番10
 住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) ☎0120-176-417
 (インターネット ホームページ) <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

単元未満(1,000株未満)株式をお持ちの株主様へ

単元未満(1,000株未満)株式をお持ちの株主様には、お持ちの株式を売却し、現金に換金する「買取請求」という方法をお選びいただけます。

証券会社に口座を
お持ちの株主様

特別口座にて管理
されている株主様

↓
 口座のある証券会社まで
お問い合わせください。

↓
 住友信託銀行の上記電話照会
先までお問い合わせください。



家族のくらしに、地球の未来に。

ずっとフィット・パナホーム

パナホーム株式会社

〒560-8543 大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号

電話 代表 (06) 6834-5111

ホームページ www.panahome.jp